

# 学校だより

利府町立しらかし台小学校

平成25年 9月30日

No. 5

## 毎日の小さなこと

二学期も半ばとなり、子どもたちは10月19日の学芸会に向けて練習に励んでいるところです。2学期は、様々な点で充実の時期と言えます。ご家庭でも、これまでの学習や生活の様子をお子様と共に振り返り、めあてに向かって努力できるよう励ましていただきたいと思ひます。

子どもたちは、毎日の小さなことが積み重ねられて成長していくものと考えます。日々の声がけをお願いいたします。

下記の資料は県教育委員会より出されたものですが、是非ご参考にしていただきたいと思ひます。

### お子さんが健全に成長していくために

宮城県教育委員会

#### I 基本的な生活態度習慣について

- ① 人の話をきちんと聞くことができる態度を養ってください。
- ② 返事やあいさつは大きな声できちんとできるようにしてください。
- ③ 生命を慈しむ心、物を大切にすることを培ってください。
- ④ 起床時刻、就寝時刻は習慣化させてください。
- ⑤ お子さんの無理な願いやわがまはきちんと諭してください。
- ⑥ 自分の机の上や身の回りの物は、整理整頓できるようにしつけてください。



#### II お子さんとの触れ合いについて

- ① 家族一緒の食事を大切にしてください。
- ② 美しい自然や芸術に触れさせ、共に感動できる時間や場を多く設けてください。
- ③ 他を思いやる心の尊さ、美しさを教えてください。
- ④ 我慢することの必要性を教えてください。
- ⑤ 良いことをしたときは誉め、悪いことをしたときは毅然と正してください。
- ⑥ 自分を向上させようと努力しているときは励まして応援してください。
- ⑦ お子さんの声には常に耳を傾けてください。
- ⑧ お子さんとの約束は努めて守り、実行するよう心掛けてください。

#### III 友達との関係について

- ① 弱いものいじめは、恥ずかしいこと醜いことであり、決してやってはならないことであることをしっかり教え込んでください。
- ② お子さんが学校に行くときや学校から帰るときは、家族の誰かが見送り、出迎えられるように努めてください。
- ③ 自他を大切にすることを培うとともに、自他を傷つけることのないように諭してください。
- ④ 仲間外れすることなく、みんなで協力して遊ぶことのできる態度を養ってください。
- ⑤ 一人遊びのみならず、友達と遊ぶように心掛けさせてください。
- ⑥ 室内の遊びのみになることなく、自然の中での伸びやかな遊びも奨励してください。

### 校納金振替日のお知らせ

第6期(10月分)の口座振替日は、10月10日(木)です。前日までに口座の残高をご確認いただき、引き落としができますようよろしくお願ひいたします。

## 10月の主な行事予定

1日(火)	あいさつ運動 防火門一ニング	16日(水)	学芸会児童公開 お弁当の日
2日(水)	全校集会 全校5校時限	17日(木)	しらっ子タイム
3日(木)	たてわり活動・業間避難訓練	19日(土)	学芸会一般公開
6日(日)	稲府町スポーツ交流フェスティバル	21日(月)	振替休業日
7日(月)	お弁当の日	23日(水)	音楽集会・委員会活動
9日(水)	就学時健康診断 (1~4・6年3校時限、5年生4校時限)	24日(木)	たてわり遊び
10日(木)	しら中合唱部来校 教育相談員来校の日	28日(月)	3学年PTA行事
15日(火)	あいさつ運動	29日(火)	教育相談員来校の日
		30日(水)	全校5校時限
		31日(木)	しらっ子タイム

## 交通事故防止について（お知らせとお願い）

常日頃より子どもたちの安全な登下校に際しまして、交通指導隊の皆さんはじめ地区の方々々が街頭指導をしてくださっていることに深く感謝申し上げます。本校におきましても交通教室を行い安全な歩行の仕方や横断歩道の渡り方、自転車の安全な乗り方等に関しまして指導を行っているところであります。

しかし、子どもの自転車が乗用車と接触するという事故等もあり、子どもたちの安全確保には、さらに気を配っていかねばならないことを痛感しているところです。

それに伴い、昼の校内放送で、登下校時の道路の正しい歩行の仕方、帰宅後の地域での安全な生活の仕方について生徒指導担当より具体的に指導を行いました。

ご家庭でも、お子様の安全な生活について以下の点について特にお声がけくださるようよろしくお願いいたします。

- ・道路への急な飛び出しを絶対にしない。
- ・横断歩道では信号をよく見て渡るとともに、車に気をつけて横断する。
- ・自転車は安全な場所で乗るとともに、一般道では交通ルールを守る。



## 子どもにとって楽しいこと

校長 志賀 忠彦

9月3日(火)・4日(水)、5日(木)、5年生48名の蔵王宿泊学習が実施されました。5年生の保護者の皆様には準備や子どもたちの送迎につきまして、いろいろご配慮いただきましたことに御礼申し上げます。お陰様で、登山やウオークラリー等の予定の活動を全て無事終えることができました。

帰校した子どもたちの感想では、「楽しかった。」、「もう一度行きたい。」等といったことが多く聞かれ、宿泊学習を十分に楽しんできたようでした。

宿泊した蔵王自然の家にはテレビやビデオ・ゲーム機等、子どもたちが普段遊んでいる物はありません。また、ホテルや旅館のような設備の整った部屋も豪華な料理もありません。また、険しい山道を歩いた登山やウオークラリー等の活動は、決して楽なものではありません。しかし、そうした生活や活動をしたにもかかわらず子どもたちは大変満足しているのです。

子どもたちにとって楽しかったこととは何なのでしょう。初めての活動ということもあるかもしれませんが、それだけではなく、友だちと共に活動を通して培った連帯感、力を合わせて成し遂げた達成感、心を休めてくれた自然の美しさ等を体感できたからではないのでしょうか。

これらの経験を通して、子どもたちはお互いの良さを知り、協力して活動する楽しさを味わうことができました。そうした貴重な経験を今後の学校生活に生かし活躍することを願っています。

